

つなぐ技術で、あなたに喜びを

BUFFALO™

ピックアップ導入事例

無料Wi-Fiの提供で雑誌購入費を削減、車両点検等の待ち時間をより快適に。『DFS障害回避機能』が空港に近い福岡市街地での無料Wi-Fiの安定運用に貢献

日産プリンス福岡販売株式会社 様

日産プリンス福岡販売株式会社(以下、日産プリンス福岡)は、すべての新車・中古車販売店に、「DFS障害回避機能」を搭載した法人様向け無線LANアクセスポイント「WAPM-1266R」を導入し、来店者サービスの一環として無料Wi-Fiの提供を開始しました。来店客からは、商談中や車両点検の待ち時間の間に、データ通信量を気にせずスマートフォン・タブレットが使えると好評。各店の営業スタッフも無料Wi-Fiを利用できるようになり、「LINE@」タイムラインでの情報発信やメッセージ配信などを積極的に活用。顧客とのコミュニケーション強化を図っています。



日産プリンス福岡販売株式会社 販売促進室 室長 江口武志氏(以下、江口氏)

●取材協力 株式会社SYSKEN

「店内に無料Wi-Fiを」というお客様の声に応えたい

江口氏によると、無料Wi-Fiの導入を検討し始めたのは、5年ほど前のこと。「日産プリンス福岡ではこれまで、車両点検や書類手続きなどの待ち時間を快適に過ごしていただけるよう、来店者用の雑誌や新聞の充実に力を入れてきました。ところが5年ほど前から、スマートフォンやタブレットを見ながら過ごすお客様が多くなってきました。整備後のアンケートハガキにも『店内に無料Wi-Fiが欲しい』という意見をいただくようになり、ずっと導入のタイミングを見計らっていました。」

日産プリンス福岡の店舗数は、新車・中古車販売店あわせて50店舗。これらすべてにWi-Fiを導入するためにはかなりの費用が必要です。この費用を捻出し、役員の理解を得るために、江口氏は雑誌にかかる経費を見直すことにしました。

「雑誌の価格は数百円から千円前後ですが、50店舗に10~20冊、それを毎週・毎月更新していくとなると、相当な金額になります。各店舗にアンケートをとって、人気のある雑誌に絞り込むことで、経費を大幅に削減。その費用をWi-Fi導入に充てる

ことにしました。今後のランニングコストを考えると、さらに経費削減につながりますから、役員からも歓迎され、迅速に決裁を得ることができました。」

採用の決め手は、製品・サポートの信頼性

無料Wi-Fi提供にあたり、日産プリンス福岡が提示した導入機器の条件は、①十分な速度と安定した通信性能、②同時接続台数40~50台に対応、③故障がなく長く使える耐久性、の3つでした。依頼を受けた株式会社SYSKENの岡本隆浩氏(以下、岡本氏)は、過去にも実績があったバッファローの法人向け無線LANアクセスポイントを提案。

「お客様に提案する際には、製品の信頼性の他に、知名度やサポート対応の良さが重要です。ご提示いただいた条件をもとに、最初は高速Wi-Fi規格『IEEE 802.11ac』の2ストリーム通信(以下2x2)に対応した無線LANアクセスポイント『WAPM-1166D』を選定していたのですが、計画中に新モデルの『WAPM-1266R』が発売され、そちらに変更しました。同価格で、保証期間が最長3年から5年*に、同時接続台数が100台から256台に増えたのは、大変ありがたかったですね。」

空港に近い街特有の問題…「DFS障害」

また、「WAPM-1266R」には、「DFS障害回避機能」が搭載されており、この点も日産プリンス福岡にとっては大きな選定ポイントだったといいます。「福岡市は、空港が市街地付近にあるため、Wi-Fi機器が空港の管制塔や飛行機が発するレーダー波を検知した際にW53、W56帯の通信を停止することによって通信が切断されてしまう『DFS障害』

が起りやすく、Wi-Fi通信時に音楽や動画のストリーミング再生が途切れることがよく発生する街です。」(岡本氏)

「しかし、『DFS障害回避機能』を搭載する『WAPM-1266R』を市内にある弊社の事務所でテストしたところ、全く電波が途切れないので、驚きました。」(岡本氏)

また電波強度も十分で、設置場所に悩むことはなかったと話す岡本氏。「店内のどこに設置しても問題なく電波が届きましたので、自由に設置場所を決めることができ、計画も工事もスムーズでした。それぞれの店舗の形状やレイアウト、配線などの都合に合わせて、各店と相談しながら設置場所を決めました。」

無料Wi-Fiをきっかけに「LINE@」の友だち登録数が急増

新サービスの告知については、各店舗の創意工夫に任せるのが、日産プリンス福岡の方針。今回も、それぞれの店舗がPOPを作り、店舗ブログや当社「LINE@」アカウントのタイムライン・メッセージなどを通して無料Wi-FiをPRしました。無料Wi-Fiの導入は、顧客へのアプローチやコミュニケーションのきっかけになり、予想以上の効果を上げていると江口氏は言います。

「新サービスを導入したことで、店内に新しく告知のPOPを置いたり、店舗ブログを更新したりなどでサービス告知を行いました。また、お客様へのご案内としてメールやLINEでメッセージを送ることがアプローチの機会にもなりました。来店されたお客様には、Wi-Fiの使い方を説明することが会話のきっかけにもなりますし、接続したついでに『LINE@』の友だち登録もしておこうというお客様も多いようです。サービス導入以来、友だち登録者数が急に増えたんですよ。無料Wi-Fiは、お客様に喜んでいただくだけでなく、営業ツールとしても価値のあるサービスだと実感しています。」



店内に設置されている無料Wi-Fiのサービス案内POP。IDとパスワードは全店舗共通のため、一度設定すれば、他の店でもすぐに利用できる

導入製品

エアステーションプロ インテリジェントモデル
11ac/n/a & 11n/g/b 法人様向け 無線LANアクセスポイント
WAPM-1266R



株式会社 **バッファロー**

ホームページでさらに詳しい情報を発信中

buffalo.jp/jirei



Quick!
ナンバー
の使い方

0041

検索

バッファローホームページの検索窓にナンバーを打ち込み、検索ボタンをクリックしてください

※掲載されている各製品名は一般に各社の商標または登録商標です。※デザイン・仕様等は改良のため予告なしに変更する場合があります。※記載されている価格は希望小売価格です。